

保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

| | | | | |
|------|------------------------|--------|----------|------|
| 形名 | バキュームクリーナー VAC-950K | | ※お買い上げ日 | 保証期間 |
| | | | 平成 年 月 日 | 1 年 |
| ※お客様 | ご住所 | 〒 | | |
| | ご芳名 | | | |
| | 電話 | () | | |
| ※販売店 | 住所名 | 店名 () | | |

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
 - 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼にできない場合には、当社までご相談下さい。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

WET/DRY 集じん/ブロワー 2重ファン バキュームクリーナー VAC-950K 取扱説明書



このたびはバキュームクリーナーをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用に際しては必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは必ず保存してください。

SHINKO 株式会社 新興製作所

〒101 東京都千代田区神田紺屋町11番地 TEL03-2952-8861 FAX03-3251-1100

安全にご使用いただくために特に注意していただきたいこと

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次の「△ 注意」を必ず守って下さい。
- ご使用前に、この「△ 注意」をよくお読みの上、指示に従って正しくご使用下さい。
- お読みになった後は、電動工具をお使いになる方が、いつでも見られる所に保管して下さい。

△ 注意

1. 作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業するときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
 - ・作業中、本機工具（砥石等）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。
 - ・作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、防じんマスクを着用して下さい。

2. 作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
 - ・ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
 - ・暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
 - ・可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場は作業員以外は近づけないで下さい。又、作業員以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
 - ・作業場の近くに作業員以外の人がいったり、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気の多い場所では使用しないで下さい。
 - ・感電の恐れがあり大変危険です。

⚠ 注意

3. 電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
 - ・表示を超える電圧で使用しますと回転が異常に高速となったりし、機体が破損する恐れがあります。
- 感電防止のため漏電しゃ断器が設置されていることをご確認下さい。2重絶縁品を除き、必ずアースを接地して下さい。

4. 取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業して下さい。
- 電源に電源プラグを差し込む前に本機のスイッチを切して下さい。
 - ・スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（砥石等）にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具（砥石、ドリル等）が確実に付いているかをご確認下さい。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店、又は当社に修理を依頼して下さい。
 - ・ネジがゆるんでいたたり、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 初めて本機を使用するとき、工具（砥石、ドリル等）を交換したときは3分以上試運転をして下さい。その日の作業のときは開始前に1分以上回転させて下さい。
 - ・試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないで下さい。
 - ・規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部（砥石、ドリル等）等には絶対に触れないで下さい。
- 本機の点検、掃除、工具（砥石、ドリル等）の交換等のときは必ずスイッチを切り、差し込みプラグを抜いて下さい。又、作業が終わりましたら必ず差し込みプラグを抜いて下さい。
 - ・スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。

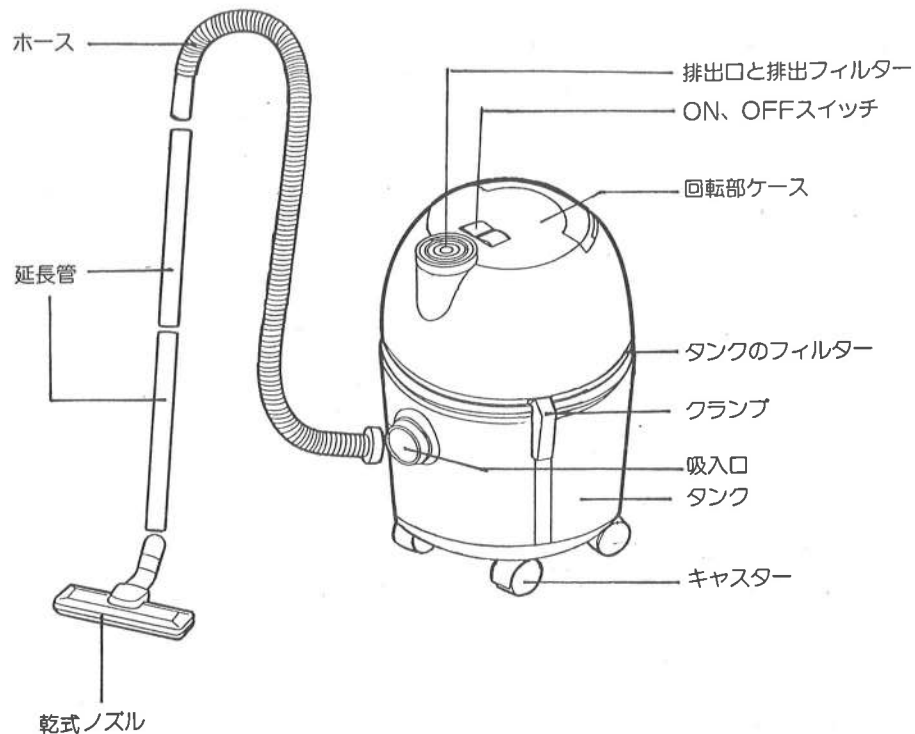
⚠ 注意

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出して下さい。
 - ・異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないで下さい。又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意して下さい。
 - ・コードが損傷しますと危険ですので直ちに交換をしてご使用下さい。
- 工具（スパナ、ネジ回し等）は、運転前に必ず本機から取り除いて下さい。
 - ・工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機は取扱に不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないで下さい。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工をして下さい。
 - ・加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないで下さい。
 - ・不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機の能力を超えた無理な作業はしないで下さい。
 - ・能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

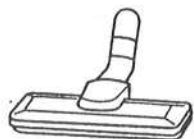
5. 手入と保管について

- 常に本機の手入に心がけ、長期間安全にご使用下さい。
 - ・使用後よごれたままで湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
- 刃物類は常に手入をして良い切れ味でご使用下さい。
 - ・切れ味が悪いと仕上り面が悪くなるばかりでなく、モータルに負荷が多くかかり作業能率が悪くなります。
- 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をして下さい。
 - ・修理、点検は販売店、又は当社にお申し付け下さい。
- 作業が終わりましたら塵を取り除き、手入をしてお子様の手のとどかない湿気の少ないところに保管して下さい。

部品の名称

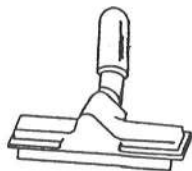


この部分の付属品は本体のタンク内に入っています。



乾式ノズル

畳やジュエタンの上の
乾いたゴミ用に



湿式ゴム付ノズル

湿式ゴム付ノズルは
床等の平らな所にこ
ぼれた水等に



毛付すき間ノズル

毛付すき間ノズルは角
や狭いところ、天井、
敷居等に

この部分を押し
て丸毛ノズルを
スライドさせず
き間ノズルとし
て使用してくだ
さい。

本機の構造について

- 本機はゴミ、ホコリ、砂から水まで吸い込み構造になっています。
- ファンは2重構造になっていますので吸引力は強くなっています。
- 消音フィルターがついていますので騒音が低くなっています。
- モーターには温度上昇保護装置がついています。モーターに過負荷がかかると、自動的に運転が停止します。モーターの温度が下がりますと自動的に回転を開始します(約15分後)。
- フロートが付いていますので、タンクに水が満杯になると、吸い込みが自動的に停止します。
- 特殊フィルターがついていますので、衛生的です。
- モーターは整流子モーターを使用していますので、回転音が若干高くなっています。又、カーボンブラシを使用していますので、内部の接触部で小さな火花が見えることがあります。(何れも故障ではありません。)

仕様明細

| | |
|--------|--------------------------|
| 型番 | VAC-950K |
| 電圧 | 100V |
| 周波数 | 50/60Hz |
| 消費電力 | 920W |
| 電流 | 9.7A |
| 真空度 | 1,600mm/H ₂ O |
| 吸込仕事率 | 200W |
| 風量 | 1.62m ³ /分 |
| タンク容量 | DRY 10ℓ/WET 6ℓ |
| コードの長さ | 5m |
| 重量 | 6.8kg |
| 寸法 | 330×340×430(H)mm |

ご使用についてのご注意

- 引火性の強いもの、刃のついたもの、針などは危険ですので吸い込まないで下さい。
- 溶剤、粘度の高いものを大量に吸い込ませると、付着して故障の原因となりますので、吸い込まないで下さい。
- 大きな固形物は、ノズル・パイプの中につまることがあります。吸い込まないで下さい。
- 水などの液体を吸い込ませたときは、早目に捨てて下さい。
- 引火性のものを置いてある場所では使用しないで下さい。
- 本機を横倒しにして使用しないで下さい。

- フィルターをセットしないで使用しますと、ゴミが外に飛び出しますので、必ずセットしてからご使用下さい。
- 本機は防水型ではありません。上部の回転部の水洗いはしないで下さい。又、屋外の雨の中でのご使用はさけて下さい。
- フィルター、ノズル、パイプは定期的に点検し、ゴミを取除いて下さい。
- 汚れたもの、粘度の高いものを吸い込ませたときは、すぐにフィルターを水洗いして、乾燥させて下さい。
- タンクの中にゴミや汚水を入れたまま放置しますと、悪臭が発生することがあります。ご使用後はゴミや汚水を捨てて下さい。
- ご使用後は、きれいに掃除をして、乾いた場所に保管して下さい。

組立方法とご使用について

■クリーナーとしてのセット方法

●外のセット方法

- ホース、延長管、ノズルを正確に差し込んで下さい。
- 排出口と吸入口は同じ向きにセットして下さい。**
排出フィルターは抜けないように最後まで差し込んで下さい。
- タンクの中に部品が入っていますので取り除いて下さい。**
取り除いたあとフィルターを正確にセットして下さい。

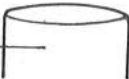
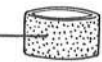
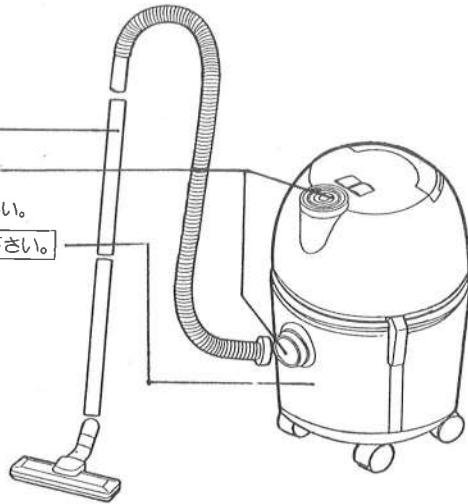
●内部のセット方法

フロートのフレーム

内部フィルター

外部フィルター

タンク

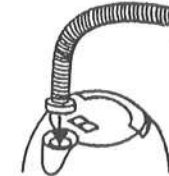


■ブロワとしてのセット方法

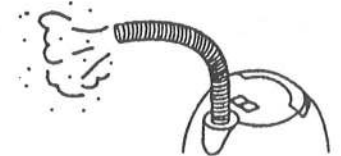
- 本機についている排出口の排出フィルターを取り除きホースを差し込んでブロワとしてご使用下さい。
- 用途はゴミ、落葉のふきとばし、塗装、接着等の乾燥等にご使用下さい。



排出フィルターを
取り除いて下さい。



吹き出し口に付属の
ホースを取り付けます。



スイッチを入れ
ご使用下さい。

■ゴミの捨て方とフィルターのお手入れ方法

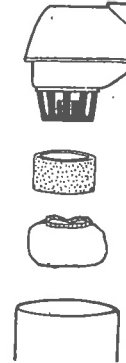
①本体の留め具を外し下図の様に
フィルター類を取り出します。

フロートのフレーム

フィルター (小)

フィルター (大)

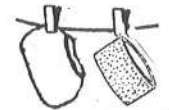
タンク



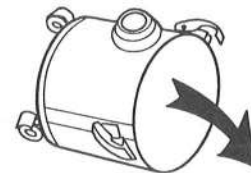
③フィルターを軽くもみ洗いして
軽くしぼり、水を切ってください。



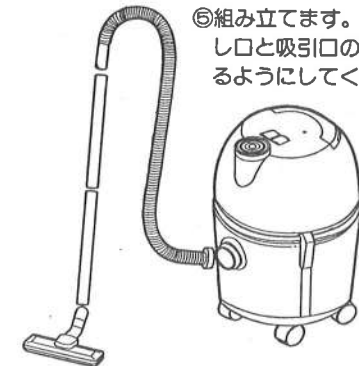
④自然乾燥してください。
ドライヤー等の熱風で乾燥しな
いでください。



②ゴミを捨てる



⑥組み立てます。そのとき吹き出
し口と吸引口の向きが同じにな
るようにして下さい。



安全装置とご注意

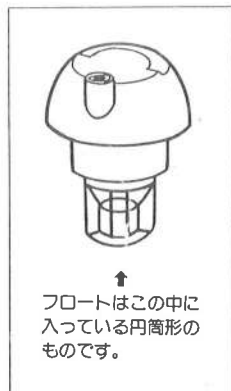
■温度上昇保護装置のご説明とご注意

- 温度上昇保護装置は、万一、モーターに過負荷がかかり、温度が上昇すると電源が切れ、温度が下がると自動復起する安全装置です（モーターにセットしてあります）。
- 温度上昇保護装置が作動して運転が停止したときは、すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いて下さい。
- 温度上昇保護装置は、作動してから15分位経過しますとモーター温度が下がり、正常運転が出来ますので、本機を点検し異常がないことを確認してから再びスイッチを入れるようにして下さい。

☞温度上昇保護装置が作動したままの状態、本機を放置しますと、突然自動復起して思わぬ事故につながる可能性がありますのでご注意下さい。

■フロートのご説明とご注意

- フロート（回転部底のカバーの中に入っている円筒形のもの）は、ご使用中にタンクの中の水が、一定量以上になると、吸い込みを停止させる装置です。
 - スイッチを切り、水などを取り除くと正常にもどります。
- ☞フロートは、本機を使用中に横に倒れたり、強く横振れなどを加えますと、タンクの中の水量に関係なく作動します。
- フロートが作動しますと、異常音が発生し、吸い込み力がなくなります。
 - フロートが作動した時は、すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いて回転を停止させて下さい。タンクの中をきれいにし、改めてスイッチを入れますと、正常にご使用いただけます。



☞フロートが作動したまま連続使用したり、放置しますとモーターに負荷がかかり、本機内の温度が急上昇して、破損につながりますので充分ご注意下さい。

☞タンクの中に吸い取った水をそのままにして横倒ししますと、本機のファン部に水が入ることがあります。万一、水が入ったときは、内部点検をしてからご使用下さい。

☞泡や石けん水などを吸い込むと、フロートが働く前に空気の出口より泡が吹き出しますので、吸い込ませないで下さい。

■ホース、ノズル、フィルターについてのご注意

- ホース、ノズルにゴミがつまると、吸引力がなくなり、異常音が発生して本機内の温度が上昇します。故障の原因ともなりますので、すぐに取り除いて下さい。
- 粘度の高いものを吸い込ませたとき、フィルターに大量のゴミが付着したときは、吸引力がなくなります。本機内の温度が上昇して故障の原因となりますから、ご注意下さい。
- 粉末状の物を吸い込ませますと、静電気の原因になりますので、ゴム手袋を使用して頂くか、ホースを水洗いして下さい。（注 漏電ではありません）

■吸引力が弱いときは次の事項を確認して下さい。

- ホースの差し込み、フィルターが正しくセットできていないと、エアーがもれて吸引力が上がらない場合があります。
- 上部回転部のケースと、下部タンクが正しくセットされていないと、エアーがもれて吸引力は上がりません。
- ノズル、ホースにゴミがつまっているとき、フロートが作動したときは極端に吸引力が弱くなります。（注）フロートについては、別項を参照して下さい。
- 温度上昇保護装置が作動したときは、電源が切れて、モーターの回転が停止します。（注）温度上昇保護装置については、別項を参照して下さい。